

まほうば



2023年6月1日号 No.104 3月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第65回天理市展において議会議長賞を受賞された五十嵐美保さんにお書きいただきました。

任期満了に伴う市議会議員選挙の投開票が4月23日に行われ、16名の新議員が決まりました。議長及び副議長などの新体制を決めるため5月18日に開催した臨時会の結果は、次号（9月1日号）に掲載します。

CONTENTS

こんなことを話し合いました	2
お金の使い道が決まりました	6
こんなことを質問しました	7
こんなことが決まりました	11



今西 康世



榎堀 秀樹



寺井 正則



東田 匡弘



大橋 基之



市本 貴志



仲西 敏



鳥山 淳一



内田 智之



石津 雅恵



山田 哲生



藤本 さゆり



鈴木 洋



村木 敬



井上 伸吾



神田 和彦



令和5年3月定例会

こんなことを話し合いました

開会日(3月6日)
市長提案

●会期の決定

会期を3月23日までの18日間と決定しました。

●監査報告

監査委員より4件の監査報告がありました。

●報告

報告1件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された27議案について、市長より提案説明及び新年度の施政方針演説が行われました。



再開日(3月8日)
委員会付託

●委員会付託

上程された27議案のうち、20議案を各常任委員会に付託し、また7会計予算案については、予算審査特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計補正予算 ほか

経済産業委員会

・土地区画整理事業特別会計補正予算 ほか

総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計6議案を付託

予算審査特別委員会

・一般会計予算 ほか
計7議案を付託

※委員会審査の概要については、3～6Pに掲載しています。

再開日(3月17・20日)
一般質問

●一般質問

・荻原 文明 議員
・藤本 さゆり 議員
・仲西 敏 議員
・今西 康世 議員
・寺井 正則 議員
・石津 雅恵 議員
・西崎 圭介 議員

(質問順)

※7～10Pに要旨を掲載しています。



最終日(3月22日)
採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案、固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意案が上程され、それぞれ原案どおり承認及び同意しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されていた27議案について、各委員長より審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

4議案について、荻原議員より反対討論がありました。

●採決

27議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●決議案

意見書1件について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

●発議案

発議案1件について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

※議決結果については、11Pに掲載しています

文教厚生委員会

3月9日

付託議案の審査概要

令和4年度国民健康保険 特別会計補正予算

- 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7092万円を追加。
- 歳出の主な内容
 - ・保険基盤安定制度による保険料軽減額の確定等に伴う各種納付金の確定
 - ・繰越金の国民健康保険財政調整基金への積み立て
- 歳入の主な内容
 - ・保険料軽減額の確定等に伴う県交付金の減額
 - ・一般会計繰入金及び繰越金の増額

国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険法施行令の一部が改正され、出産育児一時金支給額、国民健康保険料の賦課限度額、及び国民健康保険料の減額対象となる所得基準が引き上げられること等に伴い、所要の改正をしようとするもの。

意見・要望事項

賦課限度額の引き上げについては、現状において、特に中間所得層で、保険料が所得の多くを占めることから負担が大きいと言われているおり、さらなる賦課限度額の引き上げは見送るべき。

詳細は

天理市の
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に法律」が施行されることに伴い、引用条項の整備を行うため、及び国の基準省令における懲戒権に関する規定が削除されたことに伴い、本市においても同様の措置を講ずる必要があるため、所要の改正をしようとするもの。



家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国の基準省令における懲戒権に関する規定が削除され、また、「児童の安全確保に関する計画の策定」、「バス送迎にあたっての安全管理の徹底」に係る規定が追加されたことに伴い、本市においても同様の措置を講ずる必要があるため、所要の改正をしようとするもの。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国の基準省令における「児童の安全確保に関する計画の策定」、「バス送迎にあたっての安全管理の徹底」に係る規定が追加されたことに伴い、本市においても同様の措置を講ずる必要があるため、また、放課後児童支援員数を充足させる必要があることから、「みなし支援員」の特例措置期間を延長するため所要の改正をしようとするもの。



経済産業委員会

3月10日

付託議案の審査概要

令和4年度土地区画整理事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ400万円を減額。

○歳出の主な内容

- ・山の辺第一工区土地区画整理事業費の人員が1名減員となったことによる給料等の減額

- ・事業の進捗等により不要となった河川・道路等整備工事費及び建物等移転移設補償費の減額の増額等

○歳入の主な内容

- ・保留地処分金及び一般会計繰入金の減額
- ・繰越金の増額

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正について

多様な人材確保を図る観点から、農業委員の定数を10人から12人に変更するとともに、本市の財政状況に鑑み、農業委員会の会長、委員及び農地利用最適化推進委員の報酬を減額するため、所要の改正をしようとするもの。



手数料条例の一部改正について

「狂犬病予防法」に基づく犬の登録手続きについて、令和4年6月1日に「改正動物愛護管理法」が施行され、犬・猫の販売業者に対して、犬・猫へのマイクロチップの装着・登録が義務となり、マイクロチップ登録された犬については、登録データを利用することで、市への登録とみなすことができることから、当該犬に対する窓口での鑑札交付の手続きと、費用負担をなくすため、所用の改正をしようとするもの。

詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

奈良県広域水道企業団設立準備協議会の設置に関する協議について

人口減少等による給水収益の減少、水道施設の老朽化による更新需要の増加、職員の減少による技術力の低下などの諸課題に対応し、住民に安全安心な水道水を持続的に提供するため、奈良県内の水道事業一体化に向けて議論されてきた結果、水道事業一体化により本市の料金水準及び将来の料金上昇の抑制が見込まれるため、今後の事業開始に向けて法定協議会を設置するにあたり、関係地方公共団体と規約を定めることについて協議するため、地方自治法第252条の2の2第3項の規定により、議会の議決を求めるもの。



総務財政委員会

3月13日

付託議案の審査概要

令和4年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億3565万4千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・定年前早期退職者、自己都合退職者等の増加に伴う退職手当の増額

- ・令和四年度事業執行見込み等による、福祉関連事業費及び建設事業費の調整

- ・国の補正予算により前倒しで実施する防災対策関連事業

- ・物価高騰に対応した家計支援と事業者支援を行うための、プレミアム付イチ力販売事業及び子育て世帯に対するイチ力配布事業（給食費補填事業）の2事業に要

する経費の増額

○歳入の主な内容

- ・国庫支出金

- ・県支出金

- ・市債

- ・繰越金

等

○地域通貨活用推進事業及び

国の補正予算により前倒しで実施する建設事業など、

年度内に完了が見込めない11事業について、繰越明許費を設定



個人情報保護に関する法律施行条例の制定について

国における個人情報保護制度の見直しにより、個人情報保護に関する法律が改正されたことに伴い、新たな個人情報保護制度に基づく運用へ移行するにあたり、旧条例を廃止し、必要となる事項を定めるため、新たに条例を制定しようとするもの。



詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について

国における個人情報保護制度の見直しにより、地方公共団体における、情報公開・個人情報保護審査会の役割が改められたことを踏まえ、旧条例を廃止し、天理市情報公開・個人情報保護審査会の設置、調査審議の手續等に必要となる事項を定めるため、新たに条例を制定しようとするもの。

特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部改正について

市長、副市長及び教育長の給料月額について、現行の特例減額措置の期間を延長するため、所要の改正をしようとするもの。



令和5年度予算案を審査

一般会計予算ほか6会計予算を可決しました

再開日の8日に、令和5年度一般会計予算ほか6会計予算を審査するため、8人の委員からなる予算審査特別委員会を設置し、委員長に市本議員、副委員長に内田議員が互選されました。付託された7予算案については、3月14日に予算審査特別委員会を開催し、審査しました。

予算審査特別委員会委員

◎市本 貴志 ○内田 智之 仲西 敏
石津 雅恵 大橋 基之 鳥山 淳一
藤本さゆり 山田 哲生

◎…委員長 ○…副委員長



予算審査特別委員会

3月14日

一般会計予算 267億1000万円

特別会計予算 138億5760万円 企業会計予算 66億8797万円

こんな意見や要望が出ました

Q 来年度のデジタル地域通貨「イチカ」を使った取組みは。

A ボランティア等の地域活動、検診やウォーキングを合わせた健康増進活動に参加する市民へのポイント付与や、子育て応援ギフト、プレミアム付き「イチカ」の販売等を行う。

Q 地域公共交通の今後の課題は。

A デマンド交通の利用者は年々増加している。また、アンケート結果では、現在利用されていない方も、今後については必要だと考えている方が多く、今後は他地域の事例も調査し、効果的な運用に取組んでいく。
要望 今後、運転免許証を返納される方が多くなると予測される中、地域公共交通を住民が生きていくために必要な手段と位置付けて取組んでほしい。

Q 空き家の利活用の現状は。

A 現状では、希望者に対して空き家の登録数が少ないが、市内調査の結果720件ほどの空き家があり、その多くが利活用可能と判明したため、今後は地域とも協力しながら物件の登録を増やしていきたい。
要望 少しでも移住が増えるよう、所有者や移住希望者に寄り添い進めてほしい。

Q 森林施業アドバイザー事業の現状は。

A 放置林に対する間伐地の選定、所有者に対する経営などの意向調査等を委託している。

要望 防災の観点も含めて森林の適正管理の必要性や当該事業の内容など、広く周知してほしい。

Q 地域の防災リーダーが必要といわれているが、防災士への支援は。

A 防災士の技術や知識の向上のためにも、今後は防災士間のネットワーク支援を検討したい。

Q 今後、老朽化によりプールが使用できない学校が増加すると推測されるが、水泳授業への取組みは。

A 中学校区ごとに拠点をつくり、プールを共用で使用し授業を行うことを検討している。

Q 来年度の特別支援教育支援員の配置は。

A 昨年度より拡充し、子どもたちのサポートを適切にできる配置を検討している。

要望 保護者や学校の意見を十分に聞いて運営してほしい。



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(7～10P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[議会中継](#) (動画)・

[会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

荻原 文明 議員

- ・自治基本条例の制定について

- ・国民健康保険制度について

- ・物価高騰対策について

- ・加齢性難聴対策について

- ・ストリートダンス支援について

藤本 さゆり 議員

- ・地域生活支援拠点整備事業について

仲西 敏 議員

- ・自治体DX推進について
- ・公契約について

今西 康世 議員

- ・不登校に苦しむ子ども(特に通知表等)

- ・こども家庭庁に関わって

- ・睡眠サポートプログラムについて

- ・身寄りのない高齢者について
- ・固定資産税について

寺井 正則 議員

- ・デフリンピック支援と共生社会の推進について

- ・支え合い助け合う地域社会の構築について

- ・安心で安全な子育て環境の整備について

- ・平等選挙のための支援について

石津 雅恵 議員

- ・職員のモチベーション向上について

- ・プラスチックごみゼロ宣言について

西崎 圭介 議員

- ・不正のない市議会議員選挙の執行に向けて



荻原 文明 議員



一括質問

Q 住民投票等の市民参加を制度化する自治基本条例をつくること。

A 引き続き、議員や市民の意見を直接いただく機会を確保しながら、共創の精神の下、市政を進めていきたい。(市長)

Q 国保の医療費一部負担金減免、保険料減免の収入要件を緩和し減免条件の拡充を図ること。

A 各減免基準は、令和3年度に県域で統一化されており、独自の減免基準を定めることは困難。来年度、子育て世帯の医療費補助対象を高校生まで拡大させたい。(市長)

Q 物価高騰対策として、学校給食費の負担軽減、上下水道料金の減免、市営住宅家賃の減免、給付型奨学金の創設、国保料の子どもの均等割の免除、就学援助費の拡充を実施すること。

A 今年度は学校給食費の食

材費増額分を補助、就学援助世帯生活支援給付金を支給、給付型奨学金は他の自治体の取組みも参考にしつつ検討したい。就学援助では、修学旅行費を国基準を超えて支給するなど、総支給設定額は国基準と同レベルである。(市長)

Q 加齢性難聴者に、専門医等のカウンセリングと購入費補助を実施すること。

A 近畿市長会に購入補助制度創設の要望書を提出している。しっかりと要望が通るよう努力を続けたい。(市長)

Q ストリートダンスの安全で適切な練習場確保について。

A 生活環境に配慮いたいただきながらコフンの野外ステージを使用してもらえば。天理からこのダンス文化を一緒に盛り上げたい。(市長)





一問一答

地域生活支援拠点整備事業について

Q 現在の状況について。

A 自立支援協議会や天理市障害者福祉団体、そして天理市肢体不自由児者父母の会の皆様からご意見を頂きつつ、本事業の調整をしている。今年1月には市内49法人、133事業所に対し書面で制度説明を行い、ご質問やご意見を承った。現在、本事業の5機能のうち、どれを受け持つことができるかについて、事業所の登録を募集しており、今後は登録された事業所に詳細説明の後、令和5年4月の事業開始を考えている。(市長)

Q 参加事業所に手を挙げてもらう方法で整備しようとしているのは、本市が県内初と聞いている。課題とその解決方法や今後の計画は。

A まずは市内の事業所からスタートできるよう調整中だ

が、重度の心身障害や精神障害など、専門的な支援が必要な方については、市内の事業所だけでは十分な対応が困難な場合もある。そうした場合には、本市以外の事業所様にも幅広くかつ継続的に周知、呼びかけを行い、事業の拡充を行う必要がある。ご本人の障害の状況に応じたグループホームや障害者支援施設への入所等も関係機関と連携しつつ丁寧支援する方針。(市長)

要望 障害がある方を中心に親子、高齢者、旅行者が「ごちゃまぜ」に交流する場を提供整備している拠点がある。老若男女、障害の有無に関らず気軽に交流できる場が本市でも望まれる。皆が幸せになれる「思いやり」のある天理市となるよう強く希望する。



一問一答

自治体DX推進について

Q 自治体DXの目的と内容について見解を問う。

A デジタル化はあくまで手段である。人員・予算に限りがある中、デジタルを適切に活用し、多様化する市民ニーズに合った、きめ細かい市民サービスを行う。(市長)

Q 本市の取組みは。

A 行政手続オンライン化、AI・OCR・RPAの活用では先行している。デジタル活用のハードルをさげる取組をしていきたい。(市長)

公契約について

Q 公契約の現状は。

A 契約の価格について、工事では国の設計労務単価で積算し、業務委託等では国の最低賃金額を下回らないことを前提に、市中の実勢価格を考慮し判断している。(市長)

Q 望ましい賃金水準は。

A 最低賃金額以上の水準と、

適正な労働環境の実現は大変重要。(市長)

Q 公契約条例の背景と動向について、市長の見解を問う。

A 条例制定は全自治体の約四・三%にとどまる。県内では県と大和郡山市が制定済み。条例の有無に関わらず労働環境の確保が重要。ILOの第94条条約については、国の動向を注視していく。(市長)

Q 建設工事下請け契約の労務単価の保証や、業務委託契約における労働者の賃金と適正な労働環境の整備が必要。

A 誰もが安心して働き続けられる労働環境の整備に努めており、そのような状況が確保できていると認識しているが、財源の状況もふまえ、できる範囲でサービス面での充実を図っていく。(市長)





今西 康世 議員



一問一答

不登校に苦しむ子どもたちの
通知表について

Q 不登校になった経緯は複雑。通知表では、どのように学びを評価するのか。

A 保護者と連絡を取り合い生徒の頑張りを評価。(教育長)

要望 生徒にとつて意味ある評価を。暖かい文章、励ましの言葉等、十分な配慮を。

ことも家庭庁に関して

Q 子どもや若者の意見を聞く方法と、意見の活かし方は。

A 青少年健全育成市民会議等が開催するイベントでの子ども達の声を、見える形で施策に繋げていく。(教育長)

Q こども基本法の施行により、子ども達に寄り添った温かい取組みを願うが。

A 諸課題に対し健康・こども家庭局、教育委員会が一体的に取組み解決する。(教育長)
睡眠サポートプログラムについて



事業概要と今後について

A 睡眠の質の可視化により認知症予防に繋げるNTTと連携した成果連動型支払事業。

市薬剤師会とも連携し、相談体制の整備を進める。(市長)

身寄りのない高齢者について

Q 入院時、介護施設入所時等の身元保証人について。

A 地域包括支援センター、弁護士無料相談等、相談体制を整えている。(市長)

固定資産税について

Q 土地の評価に際し、形状等に応じた補正の規定はあるか。また、調査はしているか。

A 要領に基づき補正し、現地調査等により現況に即した適正課税に努めている。(市長)

要望 税は公平性が重要。補

正しない判断には理由が必要。市民の質問に納得いく説明を。



寺井 正則 議員



一問一答

※
デフリンピック支援と共生社会の推進は

Q デフリンピックムーブメントを利用し、共生社会の構築のための啓発を進めては。

A 学校現場で積極的に啓発したい。デフアスリートとの交流や、聴覚言語障害者福祉協会と連携したい。(教育長)

Q デフリンピックのホストタウンへの参加の考えは。

A 開催計画など未定ではあるが、対応したい。(市長)

支え合い助け合う地域社会の構築は

Q 高齢者の日常の買い物支援のため、デマンド交通を更に充実させる考えは。

A 「チョイソコ」などの新たな公共交通ネットワークの構築等、来年度にどのような方法があるか検討したい。(市長)
Q 認知症の人や家族が安心して暮らせる共生社会の実現に向けての取り組みは。



A 「予防」と「共生」に取り組んでおり、認知症への理解や相談体制など、総合的な対策が必要と考える。(市長)

安心で安全な子育て環境の整備は

Q 寄り添う伴走型支援や、家事支援員(産後ドゥーラ)の育成・確保などの考えは。

A 乳児家庭全戸訪問等を通じてサポートを行っている。ドゥーラの更なる養成にも前向きに対応したい。(市長)

Q 奨学金の代理返還制度を導入する企業に対する支援制度に取り組む考えは。

A どういった返還支援制度が有効か検討する。(市長)

平等選挙のための支援は

Q 投票支援カードを利用した代理投票実施の考えは。

A 選管で検討する。(市長)

※デフリンピック：耳の聞こえないアスリートのためのオリンピック。オリンピックと同じように4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれる。



石津 雅恵 議員



一問一答

職員の働き方やモチベーションについて

Q 職員の休職や、離職率の改善に向けた対策は。

A 病気等による休職者の復職については、体調に合わせ、医師との相談、試し出勤等、慎重に判断している。今後はより一層職員の心身の状況を把握し、専門スタッフに相談出来る機会の周知等、休職に至らないよう努める。離職者対策については、育児等の部分休暇の拡充、悩みに対する相談体制の強化、事務分担の平準化を図っていく。(市長)

Q 現在、本市でのリカレント教育の取り組みは。

A 新型コロナウイルス感染拡大により人数による研修会などは休止、中止していたが、今後は市、県、国主催の研修会や、他機関が実施する専門研修を受講出来るよう職員への周知に努める。また、

仕事で求められる能力について学び直しを希望する職員には支援策を考え、学び直したいという職員の気持ちを励ましていきたい。(市長)

プラスチックごみゼロ宣言について

Q 本市の「プラスチックごみゼロ宣言」についての取り組みは。

A クリーンセンターで、プラスチック容器等を容器包装リサイクル協会を通じて再商品業者に引渡し再生利用を行っている。本宣言を機に、本庁にインクカートリッジ回収箱を設置しリサイクルの徹底を促している。(市長)

要望 手軽に出来るペットボトルキャップの回収も行い、市民のごみ減量化への意識の醸成に繋げてほしい。



西崎 圭介 議員



一問一答

不正のない市議会議員選挙の執行に向けて

Q 地域の人々の意思や想いが正しく政治に反映されるためには、公正公平な選挙が行われる事が重要。その実現のために、公正公平な選挙が公職選挙法を守る必要がある。

しかし、複数名の市議会議員が法律で禁止されているはずの挨拶状などを送付していたとして新聞やインターネットで違反疑惑が報道されており、もしも事実であれば市民に対する重大な裏切り行為といえる。政治家や立候補者は法律を守るべきだが、現職の議員ですら公職選挙法を守れているのかは疑問。

そうした中で統一地方選挙が行われることになるが、公正公平な選挙を実現していくために選挙管理委員会としてどのような啓発活動を行っているのか。

A 選挙管理委員会としては公職選挙法を遵守していただくようにこれまでも啓発活動を行ってきた。明るい選挙推進協議会や白バラ会などから協力を得ての市内各地での街頭啓発活動は、「コロナ禍によって自粛していたが、今後は時期を見ながら再開していく。

また、先日行われた統一地方選挙に向けての市議会議員選挙立候補予定者説明会においても、法令を遵守し、公正で明るい選挙を皆様に積極的に呼びかけたところ。

これからも継続して、きれいな政治、お金のかからない政治の実現と、公正な選挙活動を行うように啓発に努めていきたい。

(選挙管理委員会委員長)





こんなことが決まりました

全員賛成で可決した議案

報告	・損害賠償の専決処分の報告について	承認案	・専決処分の承認を求めることについて
諮問案	・人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		
同意案	・固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		
議案	・令和4年度一般会計補正予算（第9号） ・令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・令和4年度介護保険特別会計補正予算（第2号） ・令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・令和4年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） ・令和4年度下水道事業会計補正予算（第1号） ・令和5年度介護保険特別会計予算 ・令和5年度後期高齢者医療特別会計予算 ・令和5年度土地区画整理事業特別会計予算 ・令和5年度下水道事業会計予算 ・令和5年度下水道事業会計予算 ・個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について ・情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正について ・特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部改正について ・手数料条例の一部改正について ・子ども・子育て会議条例等の一部改正について ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・道路占用料に関する条例及び法定外公共物管理条例の一部改正について ・土地の処分について		
決議案	・認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書について		
発議案	・市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について		

意見が分かれた議案

議案	・第7号 令和5年度一般会計予算 ・第8号 令和5年度国民健康保険特別会計予算 ・第24号 国民健康保険条例の一部改正について ・第26号 奈良県広域水道企業団設立準備協議会の設置に関する協議について
-----------	---

会 派	清 風 会				令 和 ・ 絆 の 会										無会派		結 果
	内田 智之	市本 貴志	石津 雅恵	西崎 圭介	大橋 基之	榎堀 秀樹	東田 匡弘	仲西 敏	山田 哲生	鳥山 淳一	今西 康世	岡部 哲雄	藤本 さゆり	加藤 嘉久次	寺井 正則	荻原 文明	
議案第7号	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議案第8号	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議案第24号	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議案第26号	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

賛成…○・反対…×

※議長は表決に加わりません。

反対討論 荻原議員：

議案第7号

歴史的な物価高騰の中、暮らしや福祉・教育などの市民生活を守る施策を拡充し、暮らしをまもる防波堤としての自治体の役割をさらに果たすことを求めます。

議案第8号

国保料引き上げを含む予算で住民負担を増やすべきではない。

議案第24号

賦課限度額の引き上げは、中間所得層の負担をさらに増やし、これ以上市民負担を増やすべきではない。

議案第26号

水道は、公共性が強く求められる事業で、県域水道一体化は水道の住民自治を弱めるものです。

～令和5年第2回天理市議会定例会の日程について～

令和5年第2回天理市議会定例会 本会議・委員会日程は、当該「市議会だより」発行時点で決定していますが、発行スケジュールの都合により掲載することができませんでした。議会日程は市議会ホームページに掲載しています。ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いします。

[天理市のホームページ](#) → [天理市議会](#) → [議会日程](#) → [議会日程のお知らせ](#)

議会中継をご覧ください

本会議のライブ中継及び録画中継を、パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。天理市ホームページから

[天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) とお進みいただくか、

右のQRコードからご覧ください。



議会へのご意見をお寄せください

市内12カ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・櫛本・柳本・式上・福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



議会広報編集委員

委員長 加藤嘉久次 副委員長 内田 智之
委員 石津 雅恵 委員 今西 康世
委員 市本 貴志 委員 藤本さゆり

お詫びと訂正

てんり市議会だより2023年3月1日号中、6ページの「一般質問をした議員の氏名」と、11ページの「市議会議員選挙の期日前投票の期間」に誤りがありました。下記の通り訂正し、関係者及びご不便をおかけした皆様に謹んでお詫び申し上げます。

(誤) 中西 敏 議員



(正) 仲西 敏 議員

(誤) 4/16(日)～4/22(土)



(正) 4/17(月)～4/22(土)